NO・３１-2

テーマ：構造化分析Ⅰ-2

**要求仕様　ＳＷ２を押すと、全てのLEDがピカッと一瞬光る**

**Ｓｔｅｐ１　コンテキストダイアグラムを作成する。**

**○　システムの開発範囲を明確にする。**

**○　システムの入出力を明確にする。**

入　力

出　力

システム

**Ｓｔｅｐ２　処理内容を考える。**

**○　システムにどのような処理が必要か考える。**

**○　「何を」行うのかを考える。**

を光らせる。

を検知する。

**Ｓｔｅｐ３　論理モデルを作成する。**

**○　データの変化に注目する。データが変化するところに処理がある！**

**○　処理の名前は「～を～する」という名前をつける。**

SW押下

LEDﾊﾟﾀｰﾝ

**Ｓｔｅｐ４　物理モデルを作成する。**

**○　「どのよう」に実現するのかを考える。**

**○　リアルタイム性やタスク間のタイミングを考える。**

**○　タスクの優先順位を考える。**

LEDﾊﾟﾀｰﾝ

タスク１

set\_flg(1,0x0001)

sw\_read()

SW押下

タスク2

NO・３１-2

**Ｓｔｅｐ５　各タスクのフローチャートを作成する。**

タスク１

タスク２

【実習１】このプログラムを作成しなさい。

user1.cへ実習番号、名簿番号、氏名をコメントにて追記し、プログラムを添付して「提出」フォルダへ提出すること。

提出締切日：　　　月　　　日（　　）

提出日：　　　月　　　　日（　　）

提出者：　　番　氏名